SDGsトレイン新聞

発行者 橋本蓮琉

発行日 2023年8月27日

ぼくは鉄道が大好きです。駅のホームで電車を見ているととてもきれいなラッピング電車を見かけました。その電車がSDGsトレインだと知り、色々と調べてみることにしました。ぼくが最初に見たのは東急東横線でしたが、他に阪急・阪神・西武などでも走っていることを知りました。特に阪急・阪神・東急は東西で協働運行することでSDGsの認知度向上やSDGsの達成に向けた取り組みを広く社会に知らせることを目的にしています。

SDGs（持続可能な開発目標）とは？

一言でいうと「より良い世界にし続けるために全世界の人が取り組む目標」です。2030年までに目指すべき17の目標があります。例えば、目標13は「気候変動への対策」となっていてCO2の排出をさせないためにはどうしたらいいのか考えて実行します。鉄道もCO2を排出しますが、排出を減らす方法を考え実行しています。

小学3~5年生36人にSDGsアンケート！

◎SDGsを知っていますか？

Yes 27人 何かとりくんでいることはありますか？

- 節電・節水
- つめかえのボトルを使う
- リサイクル
- ゴミの分別
- エコバック
- 食べきれる分だけ買う　など

◎SDGsトレインを知っていますか？

東急「きになる電車」

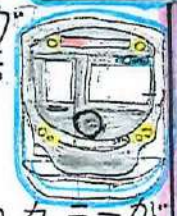
車両の説明

（東急）

以前のSDGsトレイン

東急「美しい時代へ号」

SDGsの「理念」と東急グループが取り組んできた「活動」を紹介した展覧会のような車両。SDGsを象徴する17のゴールのカラーが交じりあうデザインとなっている。



阪急・阪神「未来のゆめ・まち号」

2019年から運行。2020年にデザインをリニューアル。様々な人々や生物達が地域社会のより良い未来へと続くトビラのようにご案内する様子がデザインされている。SDGsの17の目標を親しみやすく表現。また中間車両の側面の各ドアにSDGsの17の目標と再生可能エネルギー100%で運行していることを示すステッカーを掲出。

西武「SDGs×Lions GREEN UP! プロジェクトトレイン」

SDGsについてより多くの人々に知ってもらうことを目標にSDGsロゴ＋西武ライオンズがとりくむ環境支援活動「Lions GREEN UP! プロジェクト」のロゴを掲出。西武ライオンズの球団旗も車体にデザインされている。

SDGs達成のための取りくみ

省エネ車両の使用

- ○（東横線、田園都市線）
- ○（阪神は車体をステンレス製にして軽量化）
- ○（西武グループの太陽光発電を利用して山口線を運行）

再生可能エネルギーの使用

- ○（走行にかかる電力のすべて）
- ○（走行にかかる電力のすべて）
- ○（西武グループの太陽光発電を利用して山口線を運行）

資源がなくならずくり返し使え、CO2をほとんど排出しないエネルギーのこと。例えば太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなど

- ポスターや車内ビジョン（TQQビジョン）で企業や自治体、鉄道会社の取り組みを知らせる。
- 「きかんしゃトーマス」と国連がタッグを組み作った子供たちにSDGsを紹介する作品を車内ビジョンで流す。
- 車内などで拾得された忘れ物をブックオフを通じてリユース、リサイクルをすすめる。
- 木になるリニューアル：都内の多摩産材を活用した木造駅舎への改修工事。

- SDGs達成に向けたメッセージの発信。

- つりかわにSDGsを掲げる各目標の解説するステッカーを掲出。
- 照明機器にLED照明を採用。
- 外板を無塗装として環境に配慮（阪神）

- 車両や駅施設照明のLED化。
- 西武多摩川線リサイクルトレインの運行。
- 廃棄制服のリサイクル実施。

編集後記

今回、アンケートをしてSDGsは知っていても、目標達成のために取り組みをしている、小学生はまだ少ないことがわかりました。ぼくは、SDGsトレインに実際に乗ってみてSDGsに興味をもちました。みんなもSDGsトレインに乗ってSDGsに興味をもち、自分のできることから取り組んでいければいいなと思います。例えば、それぞれがマイカーに乗るよりもみんなが鉄道などの公共交通機関を利用することもCO2削減になります。ぼくは、大好きな鉄道に乗ることがSDGsに貢献するということがわかってうれしかったです。

今回、調べてみると、他の鉄道会社でもSDGsに対する取り組みをしていることがわかりました。

鉄道会社ではCO2の排出を削減するために、再生可能エネルギーの活用、鉄道車両、施設の省エネルギー化、太陽光発電などをしています。

また、ホームドアの整備、車両や駅のバリアフリー対策、廃車時の車両の譲渡や材料のリサイクルなどもしています。東京メトロでは、使用済乗車券をトイレットペーパーにリサイクルして各駅のトイレで使っていることを知りぼくはびっくりしました。